



OpenChain Japan WG

第12回全体会合議事メモ

日時: 2019年12月19日 13:30-18:00

場所: NEC 本社ビルB1 多目的ホール

はじめに / Introduction



JP

- OpenChain JPWGは、2019/12/19に開催された第12回全体会合において、合計93名・51社/組織の参加者があったことを報告します。この数字は、JPWGの24ヶ月におよぶ活動の中での最高記録です。関係者・協力者の支援に感謝します。

En

- OpenChain Japan Workgroup is happy to announce that we had 93 attendees from 51 Companies / Organizations , record-breaking number for OpenChain JPWG's 24-month history, at the 12th all-member meeting on Dec. 19th, 2019. Thank you all for your kind cooperation

開催状況



1. 参加状況

- ・ 申込み人数: 76名(NEC関係者除く)
- ・ 参加企業: 52社
- ・ 参加人数: 93名 (NEC関係者10名、詳細は次頁)
- ・ 当日参加: 7名
- ・ 懇親会: 約30名

2. 議事

- ・ 次々頁以降に

3. 所感など

- ・ 別途

参加企業 一覧



FOSSID	ミックウェア
GitHub	メルカリ
HERE Technologies	リコー
KDDI	ルネサスエレクトロニクス
LG Electronics	古河電気工業
Linaro Ltd.	三菱電機
Linux Foundation	東芝
MOXA	東芝インフラシステムズ
NCSoft	東芝ソフトウェア開発ベトナム社
NECソリューションイノベータ	東芝ソフトウェア開発ベトナム社
NTTコムウェア	東芝デジタルソリューションズ
SAMSUNG Electronics	東洋エンジニアリング
Siemens	日本IBM
Siemens Healthcare	日本シノプシス
オリンパス	日本電気
ソシオネクスト	日本電気航空宇宙システム
ソニー	日立ソリューションズ
ソニーセミコンダクタソリューションズ	富士ゼロックス
ダイキン工業	富士ソフト
ディー・エヌ・エー	富士フィルム
トヨタ自動車	富士通コンピュータテクノロジーズ
パイオニア	富士通コンピュータテクノロジーズ(南京)
パナソニック	富士通ソフトウェアテクノロジーズ
日立製作所	豊田自動織機
富士通	野村総合研究所
ベリサーブ	

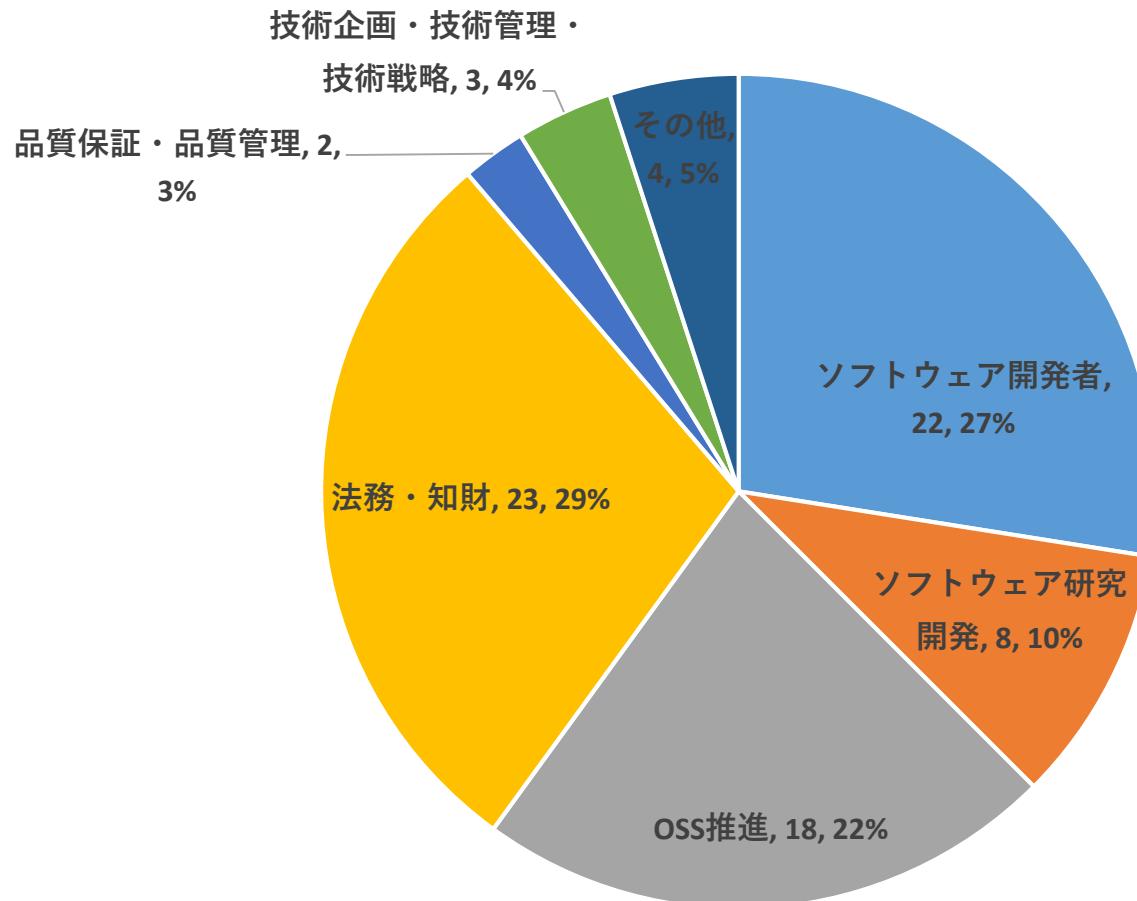
タイムスケジュール



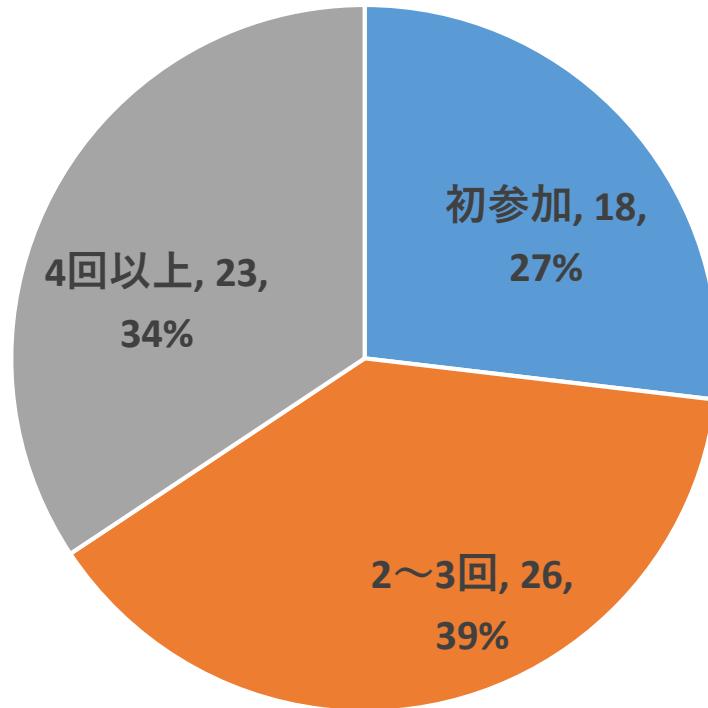
OPENCHAIN

時間	タイトル
13:30-13:45 (15)	1. NECのOSSコンプライアンスの取り組み紹介 (NEC OSS推進センター 菅沼)
13:45-14:00 (15)	2. OpenChain Update (Shane Coughlan san, LF)
14:00-14:20 (20)	3. OpenChain Japan WG 紹介 (FCT 浅羽) 各SWG Update (各SWGリーダー)
14:20-14:40 (20)	4. 『OSSライセンスと著作権法』講義・コンサル内容の基本 (NEC OSS推進センター 姉崎)
14:40-14:50 (10)	休憩 (10分) ☕
14:50-16:20 (30*3) (講演20分+通訳10分)	5. 海外ゲスト講演 (日本語 または 逐次通訳付き) <ul style="list-style-type: none"> • ProtexからFossologyへ (Han JiHo, NCSoft) • Open Source Compliance? Achieve all Together by Sharing and Collaborating (Haksung Jang, LG Electronics) • OSS Review Toolkit + OpenChain - the why, what and how in 10 minutes (Thomas Steenbergen, HERE Technologies)
16:20-16:30 (10)	休憩 (10分) ☕
16:30-16:50 (10*2)	6. Open Compliance Summit 講演の振り返り <ul style="list-style-type: none"> • Open Source Compliance in Supply Chains (トヨタ自動車 遠藤) • Exploiting OpenChain Self-Certification for Moving Company Internally (富士通 大崎)
16:50-17:50 (60)	7. LT大会 (MC: パナソニック 加藤さん) テーマ: 各社のOSS活用事例共有、ステップアップのきっかけ
17:50-18:00	8. 総括 (NEC OSS推進センター 山本)
	懇親会@NEC芝俱楽部へ

ご担当されている職種は？



OpenChain JWG 参加回数は？



以降、写真

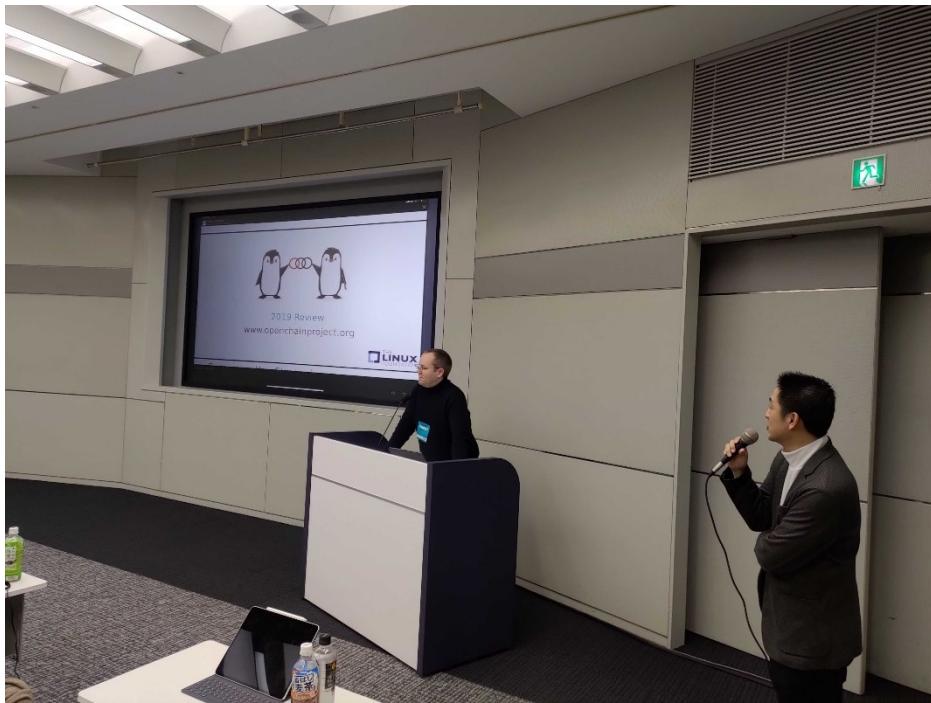


1. NECのOSSコンプライアンスの取り組み紹介 NEC 菅沼



タイムテーブルはこちら (ページ真ん中)

→<https://qiita.com/n-shima/items/725f96ac15456ead8757>



2. OpenChain Update

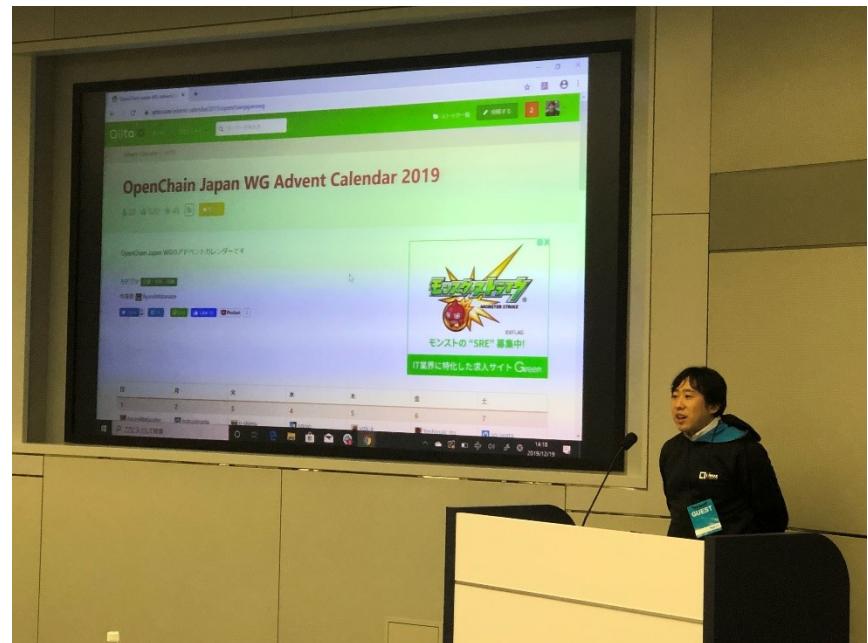
Shane Coughlan (通訳:大崎さん)



OPENCHAIN



3. OpenChain Japan WG 紹介 浅羽さん、遠藤さん





OPENCHAIN

3. OpenChain Japan WG 紹介 福地さん、遠藤さん



4. 『OSSライセンスと著作権法』講義・コンサル内容の基本 NEC 姉崎

CC0-1.0

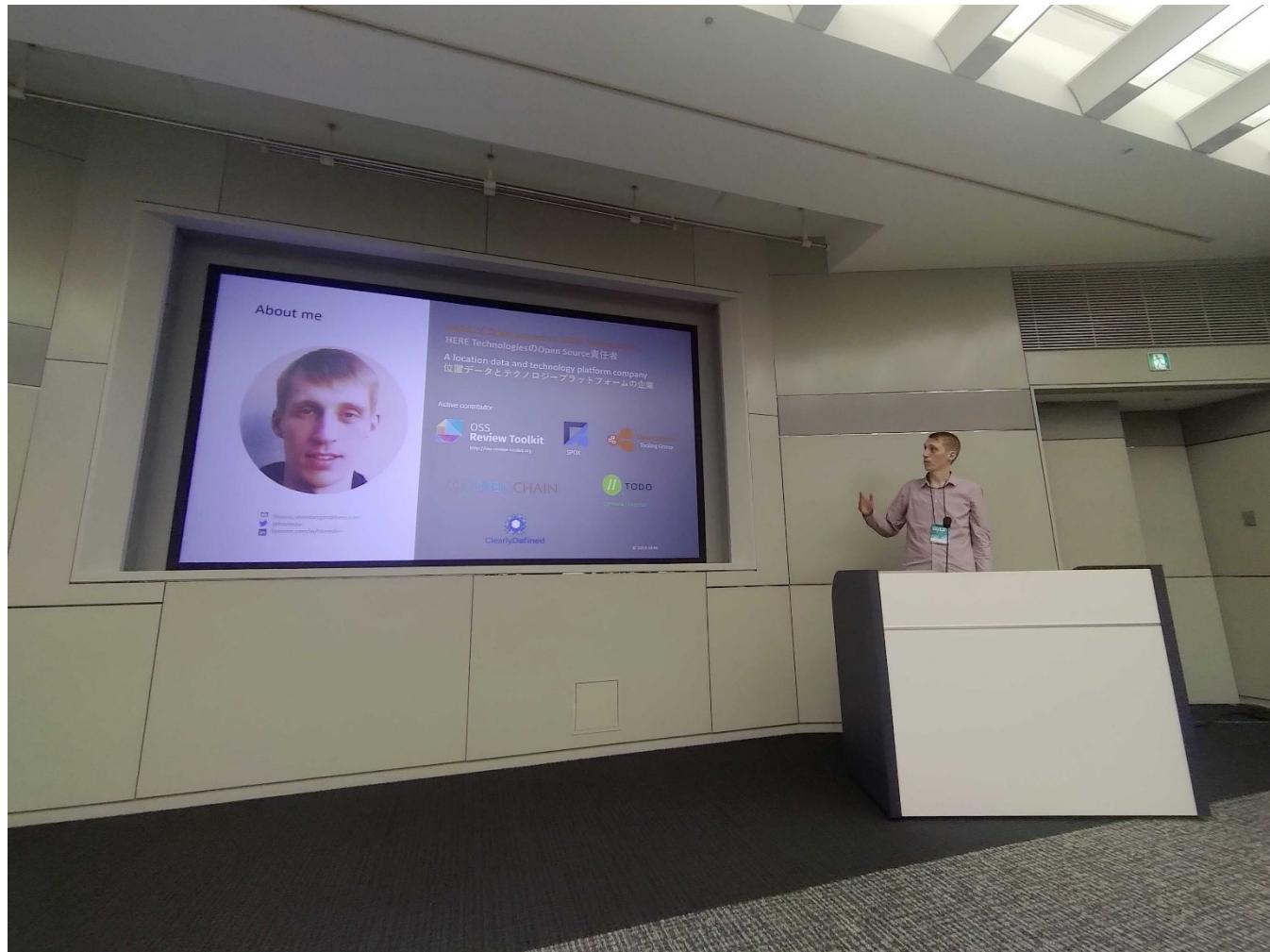


5. 海外ゲスト講演 ProtexからFossologyへ Han JiHo, NCSoft



**Open Source Compliance?
Achieve all Together by Sharing and Collaborating
(Haksung Jang, LG Electronics)**





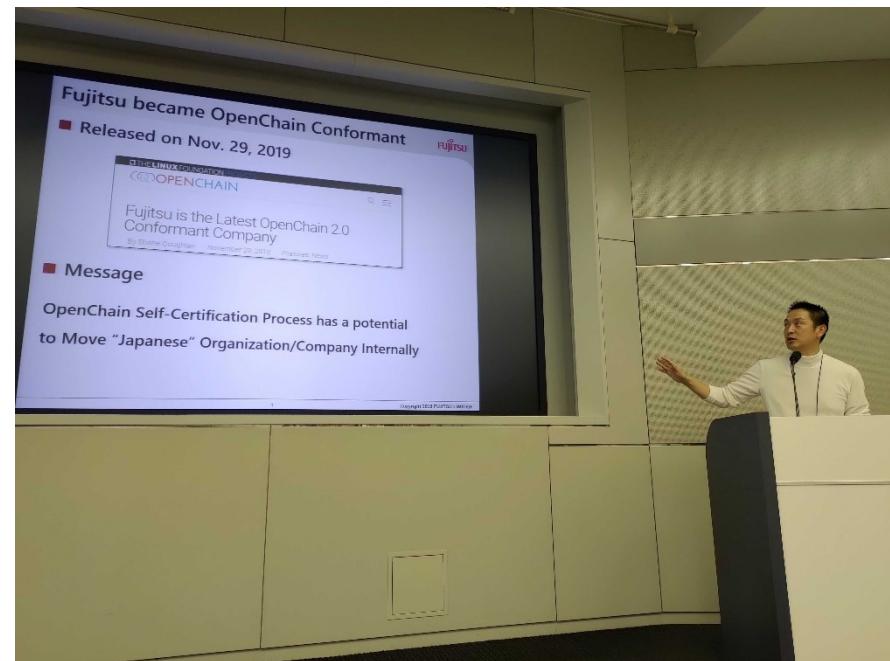
OSS Review Toolkit + OpenChain - the why, what and how in 10 minutes
(Thomas Steenbergen, HERE Technologies)

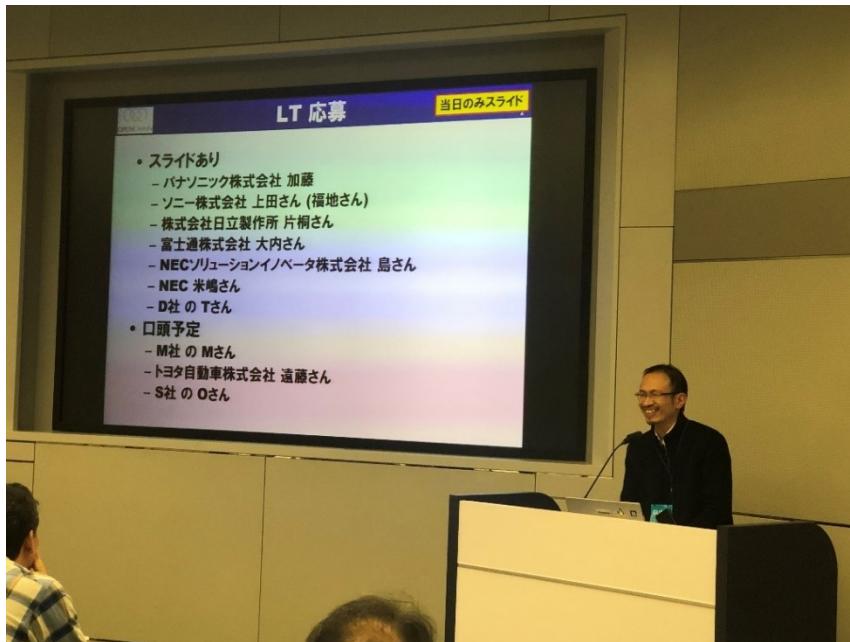


Exploiting OpenChain Self-Certification for
Moving Company Internally
大崎さん



6. Open Compliance Summit 講演の振り返り Open Source Compliance in Supply Chains 遠藤さん





7. LT大会 MC: 加藤さん
テーマ: ~各社のOSS活用事例共有、ステップアップのきっかけ~



OPENCHAIN

OSI OSSコンプライアンス活動 拡大時のポイント

会社名 富士通株式会社 Wiki掲載 OK NG
記載者 大内佳子 記載日 2019/12/12

現状 組織 専属組織あり / バーチャル or コミュニティ型 / 担当者レベル / Alone
記載日 2010 年点 100人以上 (数十八) 10~20名程度 / 数名 / ひとり / ゼロ
時期 2000 2010 2019 →

概要
- 2005年頃、コンプライアンス部門の指導の下、各ビジネスグループ毎にOSSのガイドラインを作成し運用。
- 2010年、全社横断となる社内コミュニティ OSS利活用WG を立ち上げ、各ビジネスグループで作ったノウハウを集結し、「OSS利活用ガイド」を作成。その後、本ガイドを各ビジネスグループの品質規格に盛り込むことで全社基盤を実現。
- 離職されたOSS技術センターを中心して2019年11月にOpenChain認証取得。
現在 OSS技術センターとOSS利活用WGにより活動中。

開拓きっかけ
複数開拓によりビジネスグループ間での入れ替えが発生。各ビジネスグループでの共通基盤となるものが必要との認識から課題意識のあるメンバーが集まり、検討することになった。

ポイント
特定の部門でのOSSの活動を社内にPRすることで、各ビジネスグループ内で活動していたメンバが、自部門でも共通問題を持っていることを認識、集合して、全社横断としてのWG立ち上げ、ノウハウの集結や教育教材の整備等につなげることができた。

CC-BY-ND 4.0

OSI OSSコンプライアンス教育推進時のポイント

会社名 株式会社 日立製作所 Wiki掲載 OK NG
記載者 片桐 和臣 (OpenChain Japan WG FACEWG-X->I)
記載日 2019/12/19

現状 組織 専属組織あり / バーチャル or コミュニティ型 / 担当者レベル / Alone
記載日 2015/10(4名でStart) 年点 100人以上 (数十八) 10~20名程度 / 数名 / ひとり / ゼロ
時期 2015/10(4名でStart) 2019/12 (数十名)

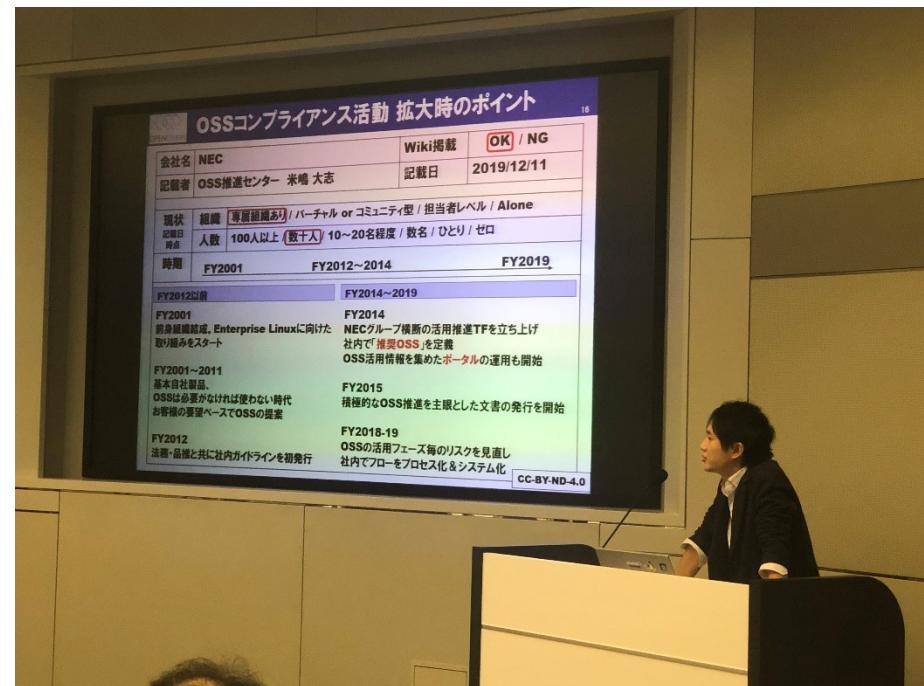
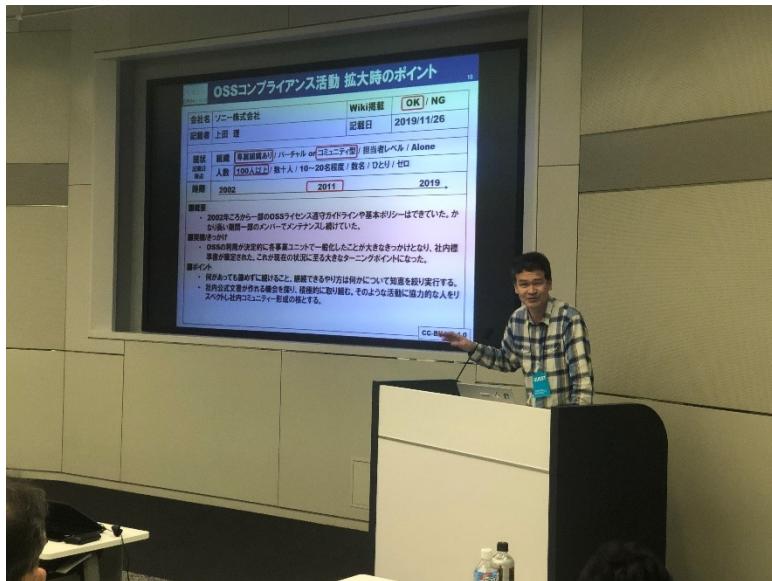
概要
■概要：OSSコンプライアンス 教育内容・教育機会の拡充
■実績：OSS×事業で活用するための必要な基礎知識を学ぶ機会の提供
■ポイント
e-Learning研修は、「時間・場所を気にせず、教育を受講したい」という要望に応えられ有効。
但し、e-Learning研修教材を作っただけではダメで、デリバリーを含め教育を受講する部署等と連携が必須。
今後の受講数の伸びに乞うご期待！
受講者数の推移イメージ
e-Learning(Y1) / 7月開始
e-Learning(X)開講
e-Learning(X)開講
受講者数
2015 2016 2017 2018 2019
※(年間)

CC-BY-ND 4.0

CC0-1.0



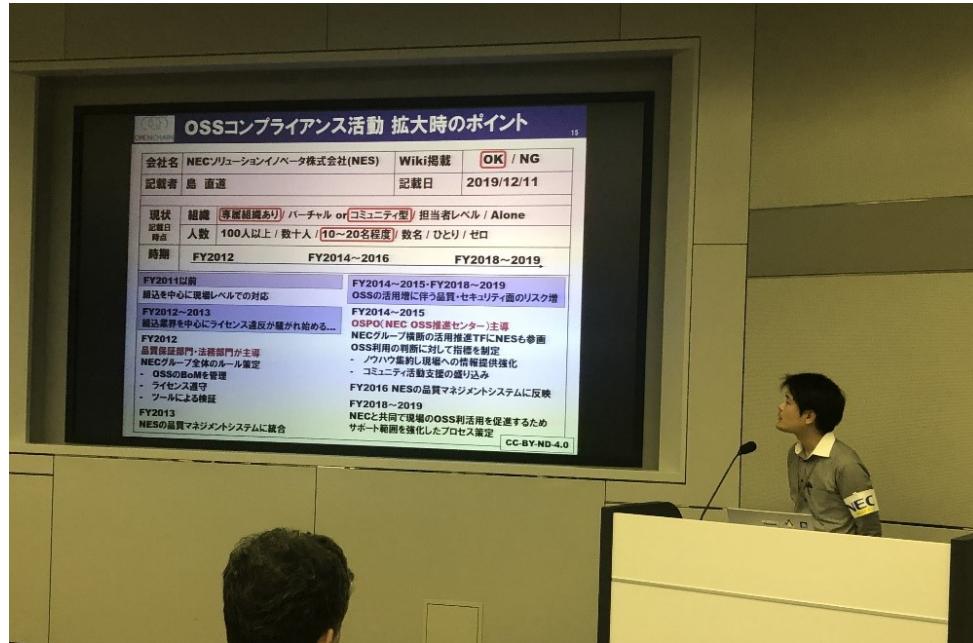
OPENCHAIN



CC0-1.0



OPENCHAIN





OPENCHAIN

<次回>

OpenChain Japan WG 13th Meeting

2020年2月18日(火) @DeNA (渋谷)

/ Feb.18 (TUE) 2020

Venue: DeNA (Shibuya, Tokyo, Japan)